



〒364-0003 北本市古市場 1-36

TEL/FAX 048-591-5762

携帯 090-8848-8465

Email tatsumi3@gmail.com

URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~oshimatatsumi/>

1965 年北本生まれ。

北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、埼玉県立不動岡高等学校、東洋大学経済学部卒業。

三国コカ・コーラボトリング(現コカ・コーラボトラーズジャパン)入社。その後、経営コンサルティング会社、投資顧問会社勤務、大島あつし衆議院議員公設秘書を経て 2011 年より北本市議会議員。現在4期目。



人にやさしく、暮らしやすいまち

安心・安全なまちづくり

財政の健全化

行政改革の推進

令和7年第3回定例会についてご報告します。

令和6年度決算について

一般会計について、予算現額 281 億 2,758 万 3,080 円に対し、歳入決算の収入済額は 277 億 1,619 万 7,200 円となり、執行率 98.5%、前年度比 2.4 ポイントの増となりました。歳出決算の支出済額は 263 億 4,870 万 664 円となり、執行率は 93.7%、前年度比 2.3 ポイントの増となりました。

市税収入について

歳入の根幹をなす市税収入は 89 億 4,207 万 1,589 円で、歳入全体の 32.3%を占めます。そのうち個人市民税は 36 億 7,878 万 8,509 円、前年度比で 1 億 4,580 万 8,786 円、約 3.8%の減収となりました。

減収の主な要因は定額減税の実施によるものです。定額減税がなければ、収入済額は 39 億 6,583 万円となり、約 3.7%の増収となる見込みでした。その背景には、本市では給与所得者の割合が多く、給与の増加や納税義務者の増加が影響しています。

ふるさと納税について

ふるさと納税について、件数は 9,917 件で前年度比 2,475 件、33.3%の増、金額は 13 億 5,767 万 6,000 円で、前年度比 1 億 6,178 万 7,000 円、13.5%の増となりました。

件数については、全国で前年度比横ばいのところ、北本市では 33.3%増と非常に高い伸び率となりました。これは、グリコの返礼品が昨年度比

48.7%増、武蔵製菓が 256.7%増と件数を大幅に伸ばしたことによります。

ふるさと納税は 4 年連続で県内 1 位でしたが、草加市に抜かれ 2 位となりました。

ふるさと応援基金として、中丸第二学童保育室整備事業に 1,720 万円など、全 40 事業に 4 億 8,985 万 7,000 円を充当しています。

令和8年度予算要望

会派みらいとして令和8年度予算編成に対する要望書を市長へ提出しました。市民の皆様から多くのご意見、ご要望が寄せられましたので、会派で取りまとめました。

なかでも小・中学校のエアコンの更新や修繕の予算を確保するよう強く求めました。このことは、先の一般質問でも明らかになりましたが、小・中学校のエアコンは設置後 12 年から 15 年が経過し老朽化が進んでおり、予備費を充当して修繕をしているような状況です。異例な猛暑から児童、生徒を守るためにも、早急な対応が必要です。



大島たつみの一般質問より（抜粋）

小・中学校の金融教育について

（問）市内の小・中学校では、どのような金融教育が行われているのか。

（答）小学校低学年、中学年では、学級活動でお金の使い方など身近なテーマからお金を計画的に使うことや欲しいものと必要なものの区別を学んだり、高学年では、家庭科で買物の仕組みや消費者の役割、物や金銭の大切さと計画的な使い方について学んだりしています。中学校では、社会科や家庭科において、金融などの仕組みや働き、計画的な金銭管理の必要性などを学習しています。

（問）金融教育を進めるに当たり、どのような課題があるのか。

（答）金融教育に特化した指導方法の標準化が図られていないことや、教える教員の多くが金融教育に対して専門的知識が浅いことが課題として挙げられます。また、金融教育は範囲が広く、経済活動や投資など、児童生徒にとってなじみのない複雑な内容が多く、学習内容が難しいといった点も課題です。

（問）先生の研修等はどのようになっているのか。

（答）現在、市主催の小・中学校教職員に対する金融教育に特化した研修は実施していませんが、将来子どもたちが自分たちの生活を計画的に営むことができるよう、金融教育を指導する教職員が正しい理解と知識を深めるため、研修体制についても研究を進めます。

金融教育は、お金を有効に使って豊かで幸せになるためには欠かせないものです。

下水道について

（問）現状においてどの程度整備されているのか。

（答）公共下水道の整備につきましては、昨年度末時点で、市街化区域約 721 ヘクタールのうち、約 633 ヘクタール、率にして 88%の整備が完了したところです。

（問）今後の整備計画は。

（答）市街化区域約 721 ヘクタールのほか、市街化調整区域の石戸4丁目と宮内6、7丁目及び山中1丁目の各一部地域の人口集中地区など、約 223 ヘクタールを加えた約 944 ヘクタールを下水道整備の全体計画としています。

下水道整備については、新規だけではなく老朽化対策も同時に必要となり、そのための資金調達が課題となります。

市長への手紙・提言について

（問）ある市民の方が中丸スポーツ広場について、昨年3月と4月に市長への手紙・提言に要望を出したが、返事がなかった理由は。

（答）氏名が匿名であったこと、回答を希望していないため回答していません。

（問）中丸スポーツ広場のその後の対応は。

（答）公園の所管部署である都市計画課へ内容の共有をし、既に公園内に注意喚起の看板を設置しました。

行政に対する提言については、市長だけでなく議員も議会も受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。



一般質問の録画配信は、こちらからご覧いただけます。

【あとがき】

次回の令和7年第4回定例会は、11月27日(木)から12月18日(木)の予定です。

今後も皆様のご意見・ご相談などお寄せいただければ幸いです。



北本トマト
イメージキャラクター